

令和2年度 決算状況		人口増減率	面積増減率	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	産業構造	都道府県名	団体名	市町村類型	IV-2	
		平成27年国調 166,672人 平成27年国調 167,210人 -0.3%	163.45km ² 1,020人	令3.1.1 令2.1.1	169,274人 169,818人 -0.3%	160,837人 161,515人 -0.4%	平成27年国調 平成22年国調	22	静岡県	2119 磐田市	地方交付税種地 1-4	
歳入の状況 (単位:千円・%)												
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	市町村税の状況 (単位:千円・%)			区分	令和2年度(千円)	令和元年度(千円)		
地方譲与税	27,252,184	29.9	25,762,119	70.1	普通	25,760,566	94.5	旧工産	91,142,926	66,630,231		
地方譲与税	683,272	0.7	683,272	1.9	市町村民	11,130,820	40.8	新工業	89,894,025	65,501,065		
利子割交付金	22,700	0.0	22,700	0.1	法定普通	25,760,566	94.5	低開	1,248,901	1,129,166		
配当割交付金	96,767	0.1	96,767	0.3	市町村民	11,130,820	40.8	旧炭	187,769	252,389		
株式等譲渡所得割交付金	131,525	0.1	131,525	0.4	個人均等割	324,652	1.2	山振	1,061,132	876,777		
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	所得割	9,372,440	34.4	過疎	184,355	-828,787		
地方消費税交付金	3,806,269	4.2	3,806,269	10.4	法人税割	414,392	1.5	首都	11,657	12,270		
ゴルフ場利用税交付金	33,424	0.0	33,424	0.1	固定資産	13,117,980	48.1	近畿	-	-		
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定	13,096,365	48.1	財政健全化等	1,337,085	472,711		
自動車取得税交付金	-	-	-	-	軽自動車	573,847	2.1	指数表連立	-1,141,073	-1,289,228		
軽油引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ	937,919	3.4	財源超過	-	-		
自動車税環境性能割交付金	76,724	0.1	76,724	0.2	鉱産	-	-	一	966	3,088,302	3,197	
法人事業税交付金	259,982	0.3	259,982	0.7	特別土地保有	-	-	二	205	619,715	3,023	
地方特別交付金	229,687	0.3	229,687	0.6	法定外普通	1,491,618	5.5	職	52	157,716	3,033	
個人住民税減収補填特例交付金	175,635	0.2	175,635	0.5	目的	1,491,618	5.5	員	112	334,224	2,984	
自動車税減収補填特例交付金	37,955	0.0	37,955	0.1	法定目的	-	-	合	1,078	3,422,526	3,175	
経自動車税減収補填特例交付金	16,097	0.0	16,097	0.0	入湯	1,553	0.0	ラ	-	-	98.1	
地方交付税	6,017,337	6.6	5,399,926	14.7	事業所	-	-	ス	-	-	-	
普通交付税	5,399,926	5.9	5,399,926	14.7	都市計	1,490,065	5.5	パ	-	-	-	
特別交付税	617,411	0.7	-	-	水利地益	-	-	イ	-	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	外目的	-	-	レ	-	-	-	
(一般財源計)	38,609,871	42.4	36,502,395	99.4	法定外目的	-	-	ス	-	-	-	
交通安全対策特別交付金	41,720	0.0	41,720	0.1	旧法による	27,252,184	100.0	指	-	-	-	
分担金・負担金	425,186	0.5	-	-	合	-	-	数	-	-	-	
使費用	341,601	0.4	111,724	0.3	入湯	1,553	0.0	別	-	-	-	
手数料	344,360	0.4	-	-	事業所	-	-	職	-	-	-	
国庫支出金	27,293,168	29.9	-	-	都市計	1,490,065	5.5	等	-	-	-	
国有提供交付金	-	-	-	-	水利地益	-	-	定	-	-	-	
(特別区財調交付金)	-	-	-	-	外目的	-	-	数	-	-	-	
都道府県支出金	4,045,351	4.4	-	-	目的	-	-	適用	-	-	-	
財産収入	303,613	0.3	82,609	0.2	法定目的	-	-	開始	-	-	-	
寄附	3,642,097	4.0	-	-	入湯	1,553	0.0	年月	-	-	-	
繰入金	4,463,873	4.9	-	-	事業所	-	-	月	-	-	-	
繰越	689,166	0.8	-	-	都市計	1,490,065	5.5	額	-	-	-	
繰入金	2,569,893	2.8	553	0.0	水利地益	-	-	月	-	-	-	
繰越	8,373,027	9.2	-	-	外目的	-	-	月	-	-	-	
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	目的	-	-	月	-	-	-	
うち猶予特例債	-	-	-	-	法定目的	-	-	月	-	-	-	
うち臨時財政対策債	2,019,727	2.2	-	-	入湯	1,553	0.0	月	-	-	-	
歳入合計	91,142,926	100.0	36,739,001	100.0	合	27,252,184	100.0	月	-	-	-	
目的別歳入の状況 (単位:千円・%)												
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	決算額	構成比	普通建設事業費	(A)のうち	区分	令和2年度(千円)	令和元年度(千円)
人件費	10,861,726	12.1	9,989,420	25.5	議会	312,567	0.3	-	312,568	基準財政収入額	24,957,834	24,597,134
うち職員給与	6,616,231	7.4	5,948,887	-	会費	24,424,371	27.2	1,701,810	4,921,670	基準財政需要額	29,686,614	28,705,320
扶助	12,531,296	13.9	3,515,857	9.1	衛生	21,235,956	23.6	496,684	10,574,957	標準財政収入額等	31,747,900	31,506,601
公債	5,655,699	6.3	5,616,398	14.5	衛生	5,623,051	6.3	312,409	5,003,588	標準財政規模	39,167,553	38,285,303
元利償還金	5,446,019	6.1	5,410,853	14.0	労働	1,317,466	1.5	22,970	101,398	財政力指数	0.85	0.85
一時借入金	209,529	0.2	205,394	0.5	労働	1,214,700	1.4	540,196	1,027,267	実質収支比率(%)	2.7	2.3
(義務的経費計)	29,048,721	32.3	19,121,675	49.0	労働	2,670,257	3.0	1,105,653	2,027,967	公債費負担比率(%)	12.5	13.1
物産費	9,336,509	10.4	7,401,217	19.0	商工	8,992,351	10.0	4,498,269	5,609,417	判断実質赤字比率(%)	-	-
維持補修費	808,704	0.9	782,160	1.8	土木	6,098,421	6.8	805,041	2,292,878	判断実質赤字比率(%)	3.3	4.4
補助費	23,741,226	26.4	6,035,560	13.6	消防	12,349,186	13.7	5,369,571	5,873,177	判断実質赤字比率(%)	-	-
うち一部事務組合負担金	648,843	0.7	648,843	1.7	教育	-	-	-	-	判断実質赤字比率(%)	-	-
繰出	5,412,764	6.0	4,349,870	9.9	災害復旧	-	-	-	-	判断実質赤字比率(%)	-	-
繰立	3,778,298	4.2	792,244	1.7	公債	5,655,699	6.3	-	5,616,398	判断実質赤字比率(%)	7,370,303	8,255,731
投資・出資金・貸付金	2,915,200	3.2	1,717,282	4.0	諸支出金	-	-	-	-	判断実質赤字比率(%)	6,827,900	5,911,784
前年度繰上充用金	-	-	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	判断実質赤字比率(%)	53,371,508	50,444,500
投資的経費	14,852,603	16.5	3,326,190	8.0	歳出合計	89,894,025	100.0	14,852,603	43,526,198	判断実質赤字比率(%)	5,838,378	1,377,132
うち人件費	436,530	0.5	431,956	1.0	合	10,568,275	11.8	252,906	-179,904	判断実質赤字比率(%)	10,671,275	1,093,728
普通建設事業費	14,852,603	16.5	3,326,190	8.0	国民健康	1,706,100	1.9	1,706,100	1,706,100	判断実質赤字比率(%)	-	-
うち補助	4,495,095	5.0	598,870	1.6	国民健康	137,316	1.5	137,316	137,316	判断実質赤字比率(%)	-	-
うち単独	10,110,056	11.2	2,632,047	6.4	国民健康	64,318	0.7	64,318	64,318	判断実質赤字比率(%)	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	国民健康	1,572,562	17.3	1,572,562	1,572,562	判断実質赤字比率(%)	99.0	97.8
失業対策事業費	-	-	-	-	国民健康	3,775,884	4.2	3,775,884	3,775,884	判断実質赤字比率(%)	99.0	97.2
歳出合計	89,894,025	100.0	43,526,198	48.2	国民健康	-	-	-	-	判断実質赤字比率(%)	98.9	98.2

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうち補助事業費を含み、単独事業費のうち同他団体施行事業負担金及び受託事業費のうち単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分母不能の産業を除いて算出。
4. 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
5. 面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況ととりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)